

オランダ合意の水位

オランダは、日本にとって近代への扉であり
西洋の玄関でもありました。

平戸で貿易を始めて400年が経とうとしていますし
文明開化の時代には土木、水利の先進国として
日本において技術指導の師となります。

水利技術の分野では
その影響は戦後にまで及びます。

ところが現在の日本では、オランダから受けた恩恵は
案外、忘れ去られているのではないだろうか。

チューリップと風車の国オランダと日本は
水と向き合っている点で似ているに違いない

こうした仮定が大雑把な思いこみであることがわかるにつけ
オランダとの距離を知らされます。

水を通してオランダの国づくり
人づくりが浮かび上がることに

コントロールドール型問題解決のためには
彼らがどれだけの労力を払っているかに思い至りました。

多様な問題を表面に出し

意見の違いを認め合いながら歩み寄るといふシステムは
想像を超えた水の脅威に対峙する中から生み出された

「合意形成」への道程なのです。

この特集は、編集部が2004年6月に行なった
オランダ取材報告をもとにしています

水の文化 19号 2005年2月

特集「合意の水位」

21世紀型合意形成のあり方

オランダモデル 長坂寿久 2

地球温暖化がデルタ計画に与えた衝撃

水管理国家の政策転換は話し合い 4

水管理委員会の仕事

水の地域政府 10

水の文化学習実践取材

新潟県・亀田郷のワークショップ

都市化する土地改良区の合意形成 16

くらしのまなざし

オランダジョーク 後藤猛 22

ハーグ郊外の国営砂丘水道

砂丘はオランダのめぐみ 24

オランダNGOが考える人の手

コントロールドールされた自然 26

コントロールドールする社会を支えるのがNGO・NPOセクター

オランダモデルから見た日本 長坂寿久 28

世間の合意形成 編集部 32

水の文化書誌 西ヨーロッパ 古賀邦雄 36

水の文化交流フォーラム2004報告 38

里川研究掲示板 40

インフォメーション 41

写真：地下水位をメジャーで定期的に測る

ワAGENINGEN大学の実験農場

(関連記事、5、35ページ)